



進路だより

令和6年度

第13号

令和7年2月12日発行

渋川青翠高等学校 進路指導部

●● 進路体験記 ●●

今回は、専門学校セミナーや対策講座に参加し国家公務員に合格した生徒、色々な大学のオープンキャンパスや説明会に参加し大学を決めた生徒、自習室で勉強への活力をもらい勉強に専念できた生徒、計3名の進路体験記を掲載します。1・2年生はぜひ今後の進路実現に向けて参考にしてください。

⑩ 就職 2024年度国家公務員事務職（高卒程度）事務 前橋地方法務局 女子

私は将来自分が何をしたいのか分からず、高校入学時は自分の将来について何も決まっていませんでした。そんな中、高校2年生の冬に友達と渋川市民会館で行われていた高校生向けの学校説明会に参加しました。そこで、公務員を目指すことのできる専門学校の説明を聞いたことが進路を決めるきっかけになりました。親戚に国家公務員の人が多かったこともあり、昔から公務員への憧れがありました。説明を聞いていると公務員の魅力を知ることができ、公務員になりたいという気持ちが強くなり、公務員を目指すことを決めました。

最初は、専門学校に進学してから、公務員試験に挑戦しようと考えていましたが、専門学校の先生から、来年度受験をするのではなく、今年度から公務員試験に挑戦するのはどうかとアドバイスをいただき、来年度の予行練習のような気持ちで受験することを決めました。その後、群馬法科ビジネス専門学校の先生が青翠高校で放課後に公務員試験対策講座を実施していることを知り、その講座に参加しました。群馬法科ビジネス専門学校で土日に月2～3回開催されていたセミナー、夏休みに2週間の夏期セミナーにも参加しました。夏期セミナーでは、試験範囲の中から出やすい問題を中心に勉強したり、面接対策、作文対策、志望動機の書き方などを勉強したりしました。

試験内容は、一次試験で筆記試験と作文試験、適性検査、二次試験で面接がありました。その後、自分の希望する省庁の面接をしました。筆記試験は一般知能と一般知識に分かれ、幅広い科目・分野から出題されました。しかし、出題される問題に傾向があるため効率良く勉強することで対策ができました。面接は、直前に日程が決まることも多く、あまり練習をすることができなかったのもとても不安でしたが、落ち着いて自分の言葉で伝える事ができたと思います。省庁の面接の結果は、一週間ほどで結果が届きました。結果を聞いたときは、受かると思っていなかったのもとても嬉しかったです。

最後に、1・2年生はまだ自分のやりたいことが分からず将来について何も決まっていない人も多いと思います。ですが、少しずつでも自分の好きなこと得意なことを見つけ将来について考えてみてください。そして、もし自分の行きたい道が決まった時に後悔することのないように、欠席や遅刻をしないように心がけ、テスト・資格取得の勉強を頑張ってください。

2・3年次 履修科目	
2年	文学国語 国語表現 地理総合 歴史総合 科学と人間生活 体育 保健 英語コミュニケーションⅡ ビジネス基礎 簿記 情報処理 探究セミナー
3年	文学国語 国語表現 生物 体育 マーケティング ビジネス法規 原価計算 ソフトウェア活用 プログラミング 総合研究

⑪ 進学 尚美学園大学 芸術学部 舞台表現学科 女子

進学するうえで大切なことは早いうちに考え、行動することだと思います。そうすれば、入念な準備を落ち着いてできるからです。

私が進路を決めたのは3年生の夏休み中です。つまり私は早いうちに考え、行動することができませんでした。それによりバタバタと忙しく大学入試に向けて準備を進めました。今思うともっと時間があれば余裕を持って、受験に臨めたと思います。

1・2年生の頃、私は美術系の絵を描くことが学べる大学に進学したいと考えていました。入試方法としては、なるべく指定校推薦で受験できる大学に行きたいと思っていました。ですが、私が受験した大学は絵を描くことを学ぶ大学でもなく、指定校推薦のある大学でもありませんでした。

なぜ1・2年の時に考えていた進路から変更したかという、この大学でなら「楽しめる」と思ったからです。色々な大学のオープンキャンパスや説明会に参加しましたが、本当に大学の雰囲気は様々でした。静かで落ち着いている大学や、活気があって賑やかな大学、真剣に学業に向き合っている大学など、実際にその場に行ってみないと大学の雰囲気は分からないものです。せっかく大学に通うのであれば、自分が最後まで通い卒業できそうな学校を選択すべきです。早い大学であれば2月中旬からオープンキャンパス等を開催している大学もあります。ぜひ、気になっている大学があるのであればオープンキャンパス等、積極的に参加してください。

次に私が1・2年生で頑張ったことは、部活動と生徒会です。部活動はダンス部と箏曲部で活動していたのですが、上手くなれるようにたくさん練習しました。どうしたら良い作品や演奏になるのかを考えて、部活のみんなで協力していろいろな作品をつくりました。自分にできることを精一杯やってきたと思います。今皆さんが続けているアルバイトや部活動、好きなことなど、どんなことでもいいのですが、精一杯やり続けてください。それが自信につながってあなたを支えてくれると思います。

最後に皆さんが高校生として生活できるのはあと1～2年しかありません。本当にあっという間の1～2年です。この短い間で自分は何がしたいのかをよく考えて、なるべく早く行動してください。皆さんが最後まで素敵な学校生活を送れるよう応援しています。

2・3年次 履修科目	
2年	文学国語 国語表現 地理総合 歴史総合 化学基礎 地学基礎 体育 保健 美術Ⅱ デッサン 英語コミュニケーションⅡ 論理・表現Ⅰ デザイン基礎 探究セミナー
3年	文学国語 国語表現 日本史探究 政治・経済 体育 デッサン 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅱ マーケティング 器楽 構成 総合研究

⑱ 進学 埼玉工業大学 工学部情報システム学科 男子

私は埼玉工業大学情報システム学科IT専攻に総合型選抜入試で合格しました。

私は将来システムエンジニアになりたいと考えています。そのために情報、数学、英語の勉強を中心に現在も勉強に励んでいます。私は小学校低学年のときから高校3年生まで野球を続けてきました。野球に熱中するあまり、勉強時間は他の人と比べると全然足りず、テスト勉強でしか家庭学習をしていませんでした。このような現状でしたので、部活動引退後はまず英語と数学を勉強し、そこから将来になりたいシステムエンジニアになるために情報の勉強も追加で行うようになりました。

勉強は面倒くさい、嫌いというイメージを持っていた私が勉強に前向きになれた理由は2つあります。1つは明確な目標ができたことです。自分のはっきりした目標があることで、その目標に向けて頑張れることができました。もう1つは自習室で他の高校生が勉強している姿を見たことです。自由室で勉強していた高校生それぞれの目標は違ったとしても、各自の目標に向かって努力しているのは同じだと思いました。自分も自習室のなかで名前も知らない高校生たちと共に、目標に向かって勉強を試みようと思うことができました。

現在は情報の検定1級と基本情報技術者試験、日商簿記検定に向けて勉強をしています。遊ぶことも大切ですが勉強時間を設けることも同じくらい大切だということがわかりました。

少々話が変わりますが、野球をしていた時間は私の中でかけがえのない時間でした。野球に全力で向き合い、仲間と切磋琢磨して一つの目標に向かってチームワークを深めた思い出は高校生活で最後の経験になると思います。他の部活動や同好会に所属している人は後悔ない活動にしてほしいです、

私が本格的に勉強を始めたのは3年の8月からです。今思うと、もう少し早い段階で勉強をしていればよかったと後悔しています。しかし、1・2年生の皆さんは今から勉強を始めることができれば、進路の視野も広がり、希望する就職先や進学先に入ることができる可能性を全員が持っています。進学するうえで大切なことは早いうちに考えて行動し、入念な準備を落着いてすることだと思います。頑張ってください。

2・3年次 履修科目	
2年	文学国語 地理総合 歴史総合 化学基礎 地学基礎 体育 保健 英語コミュニケーションⅡ ビジネス基礎 簿記 情報処理 探究セミナー
3年	文学国語 数学セミナー 体育 保健基礎 マーケティング ビジネス法規 原価計算 ソフトウェア活用 プログラミング 器楽 総合研究